



国道349号開通日発表に対する町長コメント

この記事のポイント

- ・国土交通省が直轄権限代行事業で進めている国道349号丸森地区災害復旧事業「山側への別ルート」について、本日、開通日が発表されました。
- ・この発表に対する丸森町長のコメントを公表します。

○本日ここに、国道349号丸森地区災害復旧事業「山側への別ルート」の開通日が発表されましたことは、大変喜ばしい限りであります。本事業は、令和元年東日本台風災害からの復興のシンボルといえる大事業であり、町民にとり、長年の悲願であった道路を整備していただいた国土交通省、宮城県をはじめご協力いただいた関係者の皆様に対しまして、深く感謝申し上げます。

○新しいトンネルや橋梁の名称は、地域の地名や特産品などにちなんだ親しみのあるもので、多数の町民から応募いただいた中から決定されました。また、筆耕や銘板のデザインは地元の小学生や高校生によるもので、町民に未永く愛される道路になるものと感じています。

○この度の開通により、沿線住民の安全・安心を確保し、宮城・福島間の交流人口の拡大や物流の拡大など地域経済の更なる活性化につながるものと期待しております。

【この記事に関するお問い合わせ】

宮城県丸森町建設課道路管理班 担当：大竹（おおたけ）

TEL：0224-72-3030 Fax：0224-72-3042

E-mail dokan@town.marumori.miagi.jp HP <https://www.town.marumori.miagi.jp/>